



News Release

2014年7月15日
株式会社エイトレッド

=====
**明光商会在稟議書や経費精算などの業務に Web フォーム・ワークフロー「X-point」を活用
～全社員の中でもっとも喜んでいるのは経営トップかも知れません～**
=====

昭和34年にシュレッダーを日本で初めて世に送り出し、それから半世紀以上にわたり「MSシュレッダー」の名称で、日本におけるシュレッダーのトップブランドとして常に業界をリードしている株式会社明光商会（本社：東京都中央区、代表取締役社長：土岐 勝司、以下、明光商会）は、株式会社エイトレッド（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：林宗治）が提供する「X-point」を導入し、帳票フォームとワークフロー設計を内製化して迅速な対応とコストパフォーマンスの大幅向上に成功した。

【課題と導入の背景】

X-point 導入以前は、稟議書や決裁申請書、経費精算などは、複写式の専用用紙に手書きしていました。この方法では、決裁までに時間がかかるだけでなく、書類の紛失やどの承認者で書類が止まっているのか把握するのが困難等の問題がありました。さらに過去の決裁済み書類を探すのも手間でした。稟議書は、全国37箇所の各拠点からFAXなどで送られ、その多くは経営トップの承認を待つこととなります。結果として、決裁者は帰社すると、膨大な書類の承認作業に追われていました。この問題を解決するために、自社の業務に最適なワークフローの選定を開始しました。非常にユーザーインターフェースの優れたX-pointであれば、全社的にワークフローを定着させることができると判断し導入を決定しました。

◆選定ポイント(4つの製品を選定比較)

- ・詳細なマニュアルを用意しなくても直感的に使用できる非常に優れたユーザーインターフェース
- ・申請フォーム作成時の入力コンポーネントの豊富さ
- ・承認フロー設定の柔軟さ
- ・Office365との親和性(シングルサインオン)

◆導入効果

- ・移動中や出張先でもモバイルで決裁処理ができるようになり、決裁スピードの迅速化
- ・決裁の迅速化に加えて、正確性や透明性が増し、全社全体としての内部統制のレベル向上
- ・決裁状況をリアルタイムで確認できるため、問合せ業務を大幅削減
- ・社内の業務改革に迅速に対応できる体制への強化を実現



◆記事全文

<http://www.atled.jp/example/meikoshokai>

◆株式会社エイトレッドについて

URL:<http://www.atled.jp>

設立:2007年4月

資本金:1億円

代表者名:代表取締役社長 林 宗治

所在地:東京都渋谷区渋谷 2-15-1

事業内容:プロダクト製品開発・サポートサービス

◆本件に関するお問い合わせ先

株式会社エイトレッド

マーケティング担当 稲瀬

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-15-1 渋谷クロスタワー

TEL:03-3486-2812 / FAX:03-3486-6203 / mail:sales@atled.jp

※記載されている会社名、商品名は、各社の商標あるいは登録商標です。